

1. 専攻の概要

情報文化専攻は、カリキュラムを「メディア文化」分野と「表現文化」分野に分けて選択制とし、各人の研究志向に沿った専門的履修を可能とする。「メディア文化」分野と「表現文化」分野における研究を通じて、情報メディアに関わる高度な専門的知識を有するとともに、先端のメディアを駆使した表現力やプロデュース力を発揮することのできる専門的職業人を養成する。「メディア文化」分野科目においては、人間に根本的な影響を与えるメディア、すなわち言語、テキスト、マスメディア、インターネット、都市などを研究対象とし、その多様性を踏まえながら、知的・文化的問題としてのメディアを探究することで、グローバル化と絶え間ない技術革新が進む現在社会の中で起こりうる様々な事象に対する分析的・批判的視野と主体的な問題発見能力を醸成する。「表現文化」分野科目においては、自己表現や情報発信の方法を創作及び分析批評等の手法を通して探究することで、先端メディアを駆使した表現力、プロデュース力を中心とした情報文化に関わる専門的スキルを修得する。

1) 表現文化を主たる研究分野とした学生の場合

(1) 入学までのプロセス

本学学芸学部情報メディア学科卒業後、卒業制作で取り組んだゲーム制作を深め、充実した内容のものを制作したいと考え、大学院に進学した。

(2) 修了後の進路

IT 関連企業において、SE としてシステム開発に従事。

科目区分	1 年次		2 年次	
	科目名	単位数	科目名	単位数
A 類 (メディア文化分野)	メディア文化特殊演習 A	2		
	メディア文化特殊演習 C	2		
	メディア文化発展演習 A	2		
	メディア文化発展演習 C	2		
A 類 (表現文化分野)	表現文化特殊演習 A	2		
	表現文化特殊演習 B	2		
	表現文化特殊演習 C	2		
	表現文化特殊演習 E	2		
	表現文化発展演習 A	2		
	表現文化発展演習 B	2		
	表現文化発展演習 C	2		
	表現文化発展演習 E	2		
B 類 (メディア文化分野)	メディア文化特論	2		
B 類 (表現文化分野)	表象芸術特論	2	メディアコンテンツ特論	2
B 類 (共通分野)			理論言語学特論	2
単位数		28		4